

今月のプレゼント



～心が満ちるブレイクタイムを～

自家製焼き菓子
詰め合わせ 8個入

抽選で
5名

生き生きとした豆を感じるスペシャルティコーヒーに、胃袋をわしづかみにするハンバーガー、そして多彩な自家製菓子が魅力のLaboratoire。今月はその中から自家製焼き菓子の詰め合わせをプレゼント。丁寧に焼き上げられたお菓子は、ストレートながらも繊細な甘味が表現されており、口に含めば思わずため息が出るおいしさです。コーヒーにも紅茶にもピッタリな焼き菓子で、ブレイクタイムをお楽しみください。※中身は写真と異なる場合があります

【提供】Laboratoire（浜 2006 番地 85、☎60・6680）

あなたの意見や感想を
聞かせてください

アンケートに答えて
プレゼントに応募しよう

広報まいづるアンケート

1. 「広報まいづる」の内容の満足度は、次のうちどれですか？
①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満
2. 広報まいづる12月号で興味・関心を持った記事は何ですか？
3. あなたの今年一番のニュースは何ですか？

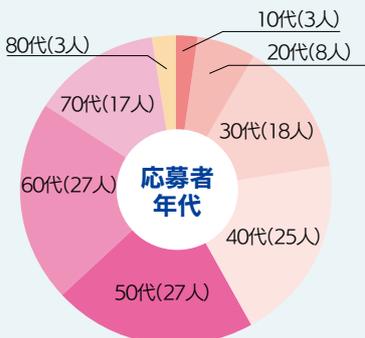
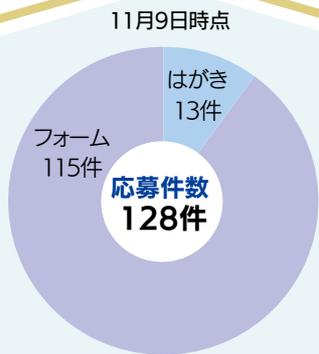
応募方法

「はがき（〒625-8555（住所不要）舞鶴市役所広報広聴課あて）」か「市ホームページ応募フォーム（右下コードからアクセス可）」で①アンケートの回答 ②住所 ③氏名（ふりがな）④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙や市政への意見などを記入し、12月23日（金）（消印有効）までに広報広聴課へ。

※応募は1人1通。当選者は全てのアンケートに回答があった人の中から抽選で決定。発表は発送をもって代えさせていただきます
※いただいた感想や意見は、匿名で広報紙に掲載することがあります



広報まいづる
11月号
読者から
寄せられた
声



11月号の人気記事

- 1位…令和3年度 市の財政事情(34票)
- 2位…シリーズ市政の今(18票)
- 3位…お知らせ(17票)

令和3年度の決算について特集した記事が1位を獲得しました。「もっと分かりやすく、詳しく説明してほしい」「大がかりなまちの整備や観光客の誘致も大切だが、もっと市民の声を聞くべき」「子ども達が大きくなった時に、安心して暮らせる社会を自分自身も含めもっと考えないといけないと思った」「田舎というキーワードに違和感を感じる。人が集まり暮らしやすい都市化を進めてほしい」「私たちの知らないところで目に見えないお金が使われていることが分かってよかった」といったコメントがありました。

2位の介護職の人材確保について取り上げた記事には「介護の担い手不足は一向に改善されない。キーパーソンが不在で医療入院にも支障をきたしている。介護人材育成を頑張してほしい」「若い人が志を持って介護職に興味を持ってくれたらうれしい」などのコメントがありました。

11月号広報アンケート

● 市の財政状況をどのように感じますか？

「黒字になってよかった」「良いとは言えないが、頑張っていると思う」「無駄が多い」「将来が心配」「お金の使い方は、優先事項を決めて慎重に議論してほしい」「何に使われているか正直不鮮明。市民に伝わっていないと思う」「高齢化社会だが、未来ある子ども達への教育や地域活性化に資金を使ってほしい」「もっと福祉に資金を使ってほしい」「世代関係なく平等に行政サービスを受けられる予算を組むべき」といったコメントがありました。また「グラフや用語などが分からないので、質問をするならどう思うか?ではなく、理解できたか?だ」というコメントもありました。 《広報広聴課》